

ほあ～の会 (旧ほあ～がんサポートネットワーク)

誰もが自分の問題を解決できる「レジリエンス (回復力)」を持っています。

ほあ～の会は、そのレジリエンスを気づくための情報が得られ、あなたの生き方をサポートします。その為に、あらゆる分野でご活躍の講師をお招きして、「身体・心・スピリット」など広範囲に及ぶ話題を共有し、生き方、悩みなどの解決のヒントが得られる会です。

がん患者さんとそのご家族のみならず、当講演にご興味のある方はどなたでもご参加いただけます。

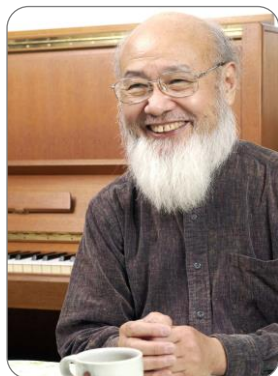
第 139 回講演 12 月のテーマ

『元気の道—意識が変わると見えてくる

～がんが治った体験から得た智慧』

〈講演要旨〉

「感じる力」を養うことが、意識を変える 1 歩です。意識が変わると、治る道が見えだすことでしょうか。私たちの身体は、いつも治ろうとしており、そのことに気がつく、治る力は加速します。気づくには、感じる力を養うことが大切で、頭を空にし、心に余裕をつくり、感情や思考にとらわれないことが必要です。今回は、感情にも働く呼吸法や心を静かにする瞑想も体験していただきながら、お話をしたいと思います。



撮影：勝倉峻太

〈演者〉 (有)寺山心一翁オフィス代表。「意識の超越理論」創案者
寺山 心一翁(テラヤマ シンイチロウ) 講師

1936 年東京生まれ。1984 年に腎臓ガンを患う。ガンが治る過程で意識の大切さに気がつき、その体験が後に「意識の超越理論」のもとになる。治癒の過程で出会ったホリスティック医学がきっかけとなり、愛用のチェロを片手に世界各地で自らの体験をもとに意識を高く持つことの大切さや自然治癒に関する講演等を開催。2009 年 6 月アメリカサトルエネルギー・エネルギー医学学会 (ISSSEEM) より Doug Boyd Wisdom Keeper Award を受賞。フィンドホーン財団フェロー。日本ウェラー・ザン・ウェル学会副理事長。朝日カルチャーセンターでの連続講座「意識の超越理論」は今年で 11 年目を迎える。著書に『がんが消えた～ある自然治癒の記録』『フィンドホーンへのいざない』がある。

先着 30 名程度、予約制 (キャンセルもご連絡ください)

日 時 : 平成 29 年 12 月 11 日 (月)

午後 1 時 30 分～4 時 30 分 (受付開始 午後 1 時より)

会 場 : 横浜市市民活動支援センター 4 階 (桜木町駅より徒歩 7 分)

https://opencity.jp/yokohama/pages/gp/idx.jsp?page_id=10

お申込み先 : イーハトーフ クリニック 電話 045-902-7240

Email ✉ info@ihatovo-clinic.com

参加費 : 3,000 円

主催 NPO 法人 ほあ～がんサポートネットワーク

代表 医師 萩原 優 元日本外科学会指導医、日本消化器内視鏡学会指導医、
日本消化器病学会専門医、日本緩和医療学会評議員